



基 本 方 針

本研究会は、学校事務職員が学校経営の重要な役割を担う職員であることを認識し、そのために会員の力量を高める研修を深め、研究を推進する。それにより地域の期待と要請に応える学校事務の確立と次の世代にやりがいのある自律した学校事務の構築を目指しています。

目 的 子どもたちの健やかな成長を支援する

行動指針 学校改善実効策を企画し実行する学校事務職員

めざす学校事務職員像

事務処理を効率化し、学校の多忙化解消に資する学校事務職員

- ・研究成果のデータベースづくりおよび成果の積極的利用
- ・事務処理システムの標準化
- ・他組織および他職種との協働

体系的な研修等によりキャリアアップし リーダーシップを発揮する学校事務職員

- ・学校事務職員の研修体系づくり
- ・任命権者による学校事務職員のための研修プログラムづくり
- ・研修テキストを利用した研修の導入

事務体制を強化し、学校・地域で 新しい学校事務を構築する学校事務職員

- ・共同実施体制づくり
- ・コミュニティースクールへの参画
- ・新しい教育課題に対する情報収集および啓発活動

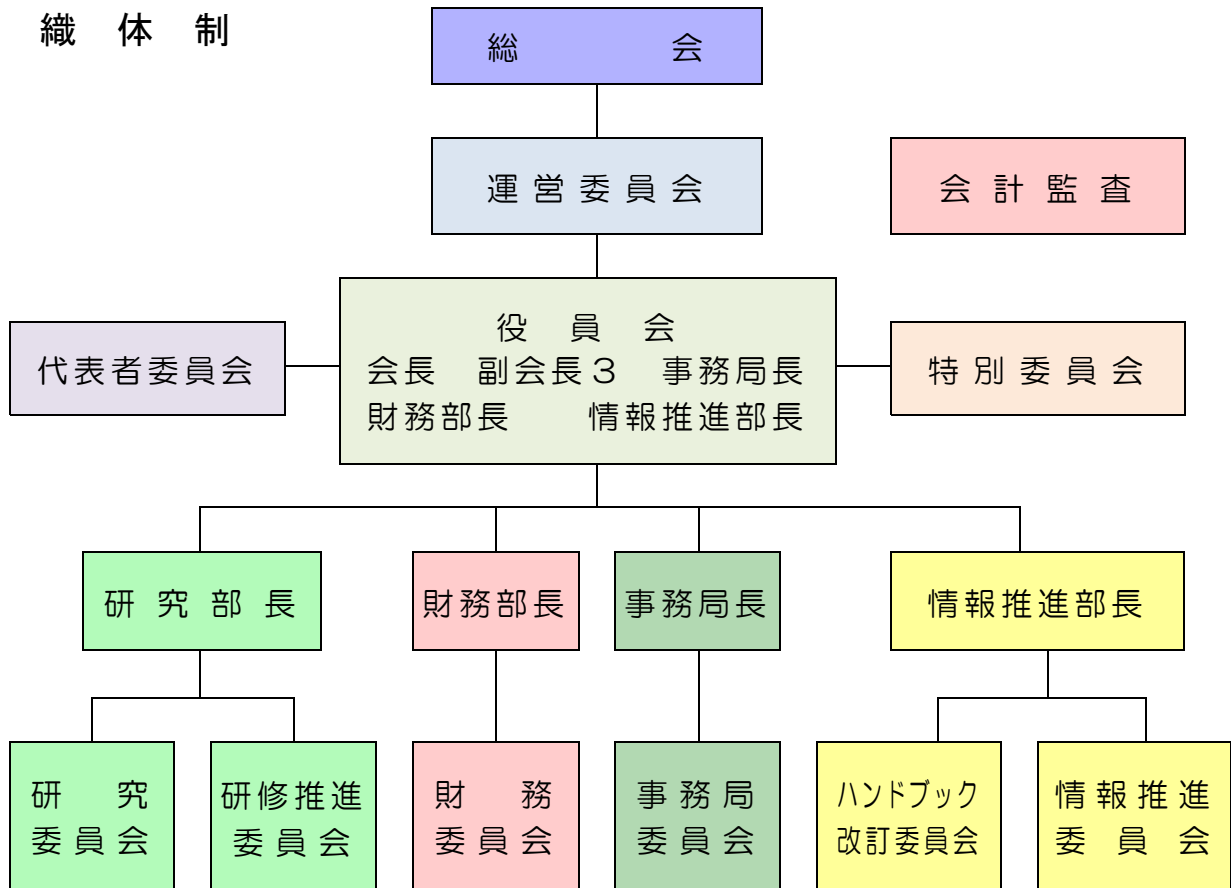
今 年 度 活 動 計 画

- ◎ 第2期ランドデザインの総括と、次期ランドデザインの策定及び決定
- ◎ 学校事務職員のキャリア形成のための研修体制確立を目指す
 - ・研究委員会—第17次研究報告の周知と実効策を推進する
 - ・研修推進委員会—研修体系図に則した研修の実践と検証をおこなう
 - ・共同学校事務室の研究を推進する
 - ・全国大会等に派遣し、全国の動静・情報を還元する
- ◎ 研究大会・セミナーを開催する
- ◎ 令和5年度第55回全国事務研究大会福井大会において分科会発表を行う
- ◎ 令和5年度石川県小中学校教育研究大会において分科会発表を行う

会 費 に つ い て

会 員 1, 500円
準 会 員 750円 (市町費, 臨時的任用事務職員)

組 織 体 制



【研究委員会】

第17次研究報告を会員へ周知し、研究の実効策を推進します。

【研修推進委員会】

研修体系図に基づき、研究大会・県主催研修会・セミナーでの研修等の企画実施を行なっています。
ICT機器を活用した新しい研修体制について、研究し推進します。

【情報推進委員会】

県事務研Webページの管理、各種調査、広報誌の作成および研究大会の運営等の業務を行なっています。

【運営委員会】

地区選出の運営委員及び役員で構成し、総会に次ぐ決議機関です。

【特別委員会】

本会の運営上、会長が必要と認めた時に設置することができます。

【代表者委員会】

地区選出の委員で構成し、翌年度の役員等の推薦を行っています。

【ハンドブック改訂委員会】

研究会の財産『教育事務ハンドブック』の加除を行なっています。

役員等の業務内容

- 会 長 会の代表として、主に対外的な仕事を行う
- 副会長
 - 県研究大会の運営全般をとりまとめる（これまでの運営部長の役割を担う）
 - 「研究委員会」と「研修推進委員会」をとりまとめる（研究部長の役割を担う）
 - 全事研等の他研究団体との連絡調整を担当する
 - 研究会会則等関係事務，地区研究会との連絡調整を担当する
- 事務局長 会務総括及び渉外を担当する
- 財務部長
 - 一般会計および研究大会会計等会計全般を担当する
 - 補助金関係の申請等財務に関係するすべてを担当する
- 研究部長
 - 研究部長は「研究委員会」と「研修推進委員会」の企画運営を行う
 - 「研究委員会」は学校教育事務の研究及び調査を行う
 - 「研修推進委員会」は，学校事務職員研修の企画運営を行う
- 情報推進部長
 - 情報推進部長は「ハンドブック改訂委員会」と「情報推進委員会」の企画運営を行う。
 - 「情報推進委員会」はWebページの管理，各種調査，広報を行う
 - 「ハンドブック改訂委員会」は，教育事務ハンドブックの改訂を行う

役員会

役職名	氏 名	勤務校名
会 長	前川 明美	金沢市立高岡中学校
副会長・能登	谷内口 良克	輪島市立鳳至小学校
副会長・金沢	谷澤 千尋	金沢市立森本小学校
副会長・加賀	浮見 明子	小松市立芦城小学校
事務局長	西谷 由樹	金沢市立西南部小学校
情報推進部長	川端 亜樹	小松市立荒屋小学校
研究部長(兼務)	谷澤 千尋	金沢市立森本小学校
財務部長	加賀 法子	珠洲市立三崎中学校

県費負担事務職員配置状況

（令和5年度データ）

	学 校 数	単数配置校	複数配置校	未配置校
小 学 校	197	191	6	0
中 学 校	81	74	7	0
義務教育学校	3	3	0	0
特別支援学校	0	0	0	0
計	281	268	13	0

欠員補充臨任 小学校21名 中学校7名 計28名を含む

年齢別配置状況（正規職員）

（令和5年度データ）

	～20代	30代	40代	50代～	合計
男	8	24	4	7	43
女	38	53	44	86	221
計	46	77	48	93	264

職名および格付け

給料表	1級	2級	3級	4級	5級
事務職員 職名	主事	主事	主任主事 事務主査	事務主査	事務主査
職位	一般		主査		主幹
再任用			事務主査		

地区組織

（令和5年度データ）

	地区研究会名	会員数	運営委員氏名
能登	奥能登学校事務研究会	34	北野 友美 （珠洲市立正院小）
	七尾市学校事務研究会	13	土倉 文枝 （七尾市立朝日小）
	鹿島郡学校教育研究会事務部会	4	
	羽咋郡市教育研究会学校事務部会	17	濱田 有佳子 （羽咋市立邑知中）
金沢	河北郡市学校事務研究会	26	寺前 真優 （津幡町立英田小）
	金沢市小学校教育研究会学校事務部会	39	村松 洋子 （金沢市立富樫小）
	金沢市中学校教育研究会学校事務部会	24	高山 理紗 （金沢市立鳴和中）
	白山市学校教育研究会学校事務部	30	綿野 友香 （白山市立旭丘小）
	野々市市小中学校教育研究会事務部会	13	
加賀	能美郡市学校事務研究会	15	山下 亜希子 （能美市立寺井小）
	小松市学校事務研究会	26	谷口 綾菜 （小松市立向本折小）
	加賀市学校教育会学校事務研究部	21	出蔵 涉 （加賀市立南郷小）

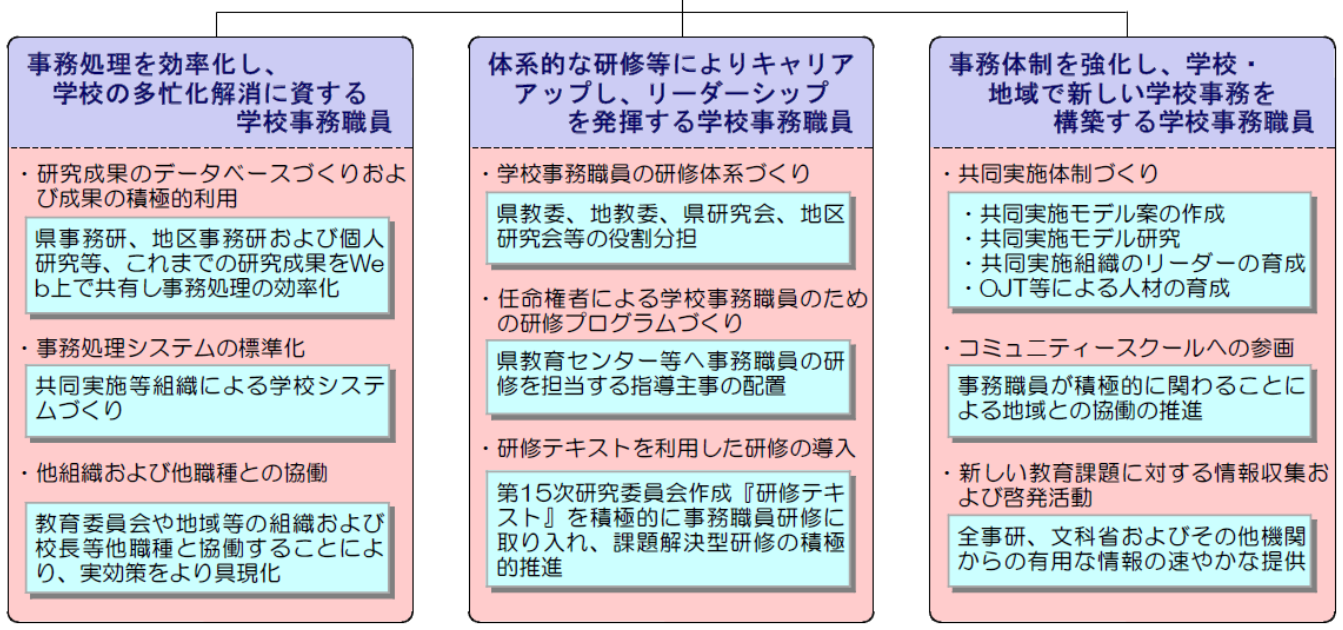
研究会のあゆみ

- S34/4 石川県学校教育事務研究会として本研究会が発足
8 第1回石川県公立学校事務職員研修大会（金沢市）
- S35/4 石川県学校教育事務研究会会則実施
- S52/2 会則を改正し、研究委員会を設置する
5 第1次研究委員会発足「学校事務から見た文書事務/会計事務」
- S53/5 機関紙「事務研だより」創刊
- S54/2 公立小中事務研二十年誌「手さぐりの道」発行
- S55/5 第2次研究委員会発足「学校に備えるべき表簿と保存年限」
- S57/5 第3次研究委員会発足「学校事務職員の標準的職務の明確化について」
12 機関紙の紙名が「じむ研はくさん」に決定
- S60/5 第4次研究委員会発足「学校事務職員と管財総括事務」
- S63/5 第5次研究委員会発足「文書分類表」
- H2/5 第6次研究委員会発足「学校事務職員と財務事務」
- H4/10 会則を改正し、他県との情報交換・交流を始める
- H5/5 第7次研究委員会発足「望ましい研修のあり方」
- H7/5 第8次研究委員会発足
「研究集録としての事務ハンドブックの作成について」
- H10/1 「教育事務ハンドブック」発行
- H11/5 第9次研究委員会発足「学校が変わる⇔事務職員が変わる-児童・生徒そして地域との関係を考えよう -」
10 総会で全事研加入を可決する
- H12/4 全国公立小中学校事務職員研究会加入
- H13/5 第10次研究委員会発足
「教育活動をささえる 学校事務職員の標準的職務表」
- H15/5 第11次研究委員会発足
「石川県における学校事務の組織化および相互支援体制の確立」
- H16/3 改訂版「教育事務ハンドブック」発行およびCD-ROM版の配付
- H18/5 第12次研究委員会発足
「ささえる」から「参画」へ -学校事務職員の標準的職務-
- H20/8 公立小中事務研五十年誌「道を継ぐ」発行
- H21/5 第13次研究委員会発足「学校経営に参画する事務職員」
- H23/5 第14次研究委員会発足「学校経営ビジョンの実現と学校事務」
- H24/3 「石川の学校事務のグランドデザイン（第1期）」策定
- H25/8 第45回全国公立小中学校事務研究大会開催（金沢市）
- H26/4 第15次研究委員会発足「学校事務職員のキャリア形成」
- H29/3 「石川の学校事務のグランドデザイン（第2期）」策定
- H30/4 第16次研究委員会発足「事務処理システムの標準化」
- R1/8 第6回北越地区公立小中学校事務研究会研究大会（石川大会）
兼第61回石川県公立小中学校教育事務研究大会開催（金沢市）
- R2/4 第17次研究委員会発足「新しい学校事務の構築」
- R4/8 第64回石川県公立小中学校教育事務研究大会開催（津幡町）

第2期 石川の学校事務のグランドデザイン

目 的	子どもたちの健やかな成長を支援する
行動指針	学校改善実効策を企画し実行する学校事務職員

めざす学校事務職員像



年次計画

	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	平成31年度 (2019)	平成32年度 (2020)	平成33年度 (2021)
学校事務の効率化および多忙化解消	データベースの基本設計作成 組織による学校システムのモデル案作成	データベースの運用			システムの運用
研修体系づくり	研究報告の検証および情報収集 テキストの作成および積極的利用	テキストの利用		研修体系作成 県教委および各団体との協議	研修体系の運用
事務体制づくり	共同実施体制の研究 情報提供システムの構築 コミュニティスクールの研究	情報提供システムの運用	共同実施の試行	コミュニティスクール導入時には参画推進	共同実施の運用
グランドデザイン(GD)検証			第2期GD 取組状況中間点検	第2期GD 検証	第3期GD 策定

※2020年度よりコロナ禍で活動できない時期が続いたため2023年度まで活動を継続中